

(令和7年12月5日発表)

こいかわはるまち

## 小島陣屋御殿 書院講演会「恋川春町と江戸の文芸」の開催

◆ アピールポイント	・2024年12月に開館した小島陣屋御殿 書院の開館1周年を記念し開催します。 ・NHK大河ドラマ「べらばう」に登場して話題の、小島藩士であり黄表紙の作者でもある恋川春町を題材にした講演会です。
◆ 日時・期間	令和7年12月13日(土) 10時～11時、13時30分～14時30分。各回同じ内容です。
◆ 場所	小島陣屋御殿 書院(清水区小島本町字構内26-3)
◆ 内容など	<p><b>■内容</b> 恋川春町と江戸の出版文化について、父忠蔵や藩主たちの俳諧活動など、戯作者 春町の登場までを中心に講演します。</p> <p><b>■講師</b> 小二田誠二氏(静岡大学人文社会科学部教授) 日本文化を専門とし、静岡大学の教員として4半世紀以上静岡の土地と社会に関わり、小島藩の歴史・文芸に関しては、2010年頃から研究を続けられています。</p> <p><b>■恋川春町(本名:倉橋格)とは</b> 小島藩士であり江戸時代中期から後期に活躍した戯作者、絵師、狂歌師です。安永4年(1775)出版の『金々先生栄花夢』は、春町の大ヒット作の一つであり、黄表紙の元祖となる作品です。</p> <p><b>■小島陣屋跡とは</b> 小島陣屋は江戸中期に築かれた、小島藩主が政治と生活をした場所で、現在も石垣が多く残る歴史的価値の高い史跡です。小島陣屋の御殿の一部である書院は1928年に国道沿いに移築されていましたが、2024年11月に小島陣屋跡の原位置に移築復原する工事が完了し、現在は土日祝日に内部の公開を行っています。</p>
◆ 対象・人数	事前に申込いただいた100人(各回50人)※募集は終了しています
◆ その他	取材いただけける場合は、12月12日(金)17時までに歴史文化課担当宛てご連絡ください。

別紙資料 有・**(無)**

ぜひ取材をお願いします!

【問合せ】歴史文化課 埋蔵文化財係

担当 小林、小泉

電話 054-221-1069

【当日問い合わせ】NPO法人小島文化財を守る会

電話 080-1586-7333